

平成17年3月28日

各位

会社名 株式会社 三越
代表者名 代表取締役社長 中村胤夫
(コード番号 2779 東証第1部、大証第1部)
問合せ先 執行役員 経理部長 吉田博直
(TEL. 03-3241-3311)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成16年10月21日の中間決算発表時に公表した平成17年2月期(平成16年3月1日~平成17年2月28日)の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成17年2月期の連結業績予想数値の修正(平成16年3月1日~平成17年2月28日)
(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	908,000	18,500	2,500
今回修正予想(B)	887,000	16,800	4,000
増減額(B-A)	21,000	1,700	1,500
増減率(%)	2.3%	9.2%	60.0%
(ご参考) 前期実績(平成16年2月期)	470,491	12,662	6,705

(注)当社は、平成15年9月1日付で新設合併により設立された会社であり、連結・単体とも、前期(平成16年2月期)は6ヶ月決算となっております。

2. 平成17年2月期の単体業績予想数値の修正(平成16年3月1日~平成17年2月28日)
(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	854,500	12,500	7,200
今回修正予想(B)	833,000	9,600	8,700
増減額(B-A)	21,500	2,900	1,500
増減率(%)	2.5%	23.2%	20.8%
(ご参考) 前期実績(平成16年2月期)	442,224	9,271	4,448

3. 修正の理由

単体決算につきましては、前回発表予想と比較し、売上高が下回ることから、販管費は削減されたものの売上総利益の減少を補えず、経常利益も下回る見込です。また、前回予想では800名で見込んでいた早期退職者数が1,000名になったこと、また店舗閉鎖損失も増加したことなどから特別損失額が増加したため、当期純利益でも損失額が増加する見込です。連結決算につきましては、上記単体決算の影響を受け、売上高は予想を下回り、持分法投資利益は予想を上回るものの、経常利益も下回り、当期純利益も、子会社でも構造改革関連の特別損失を計上したことなどもあり、損失額が増加する見込です。

以 上